

公益社団法人日本産科婦人科学会
理事長 木村 正 様

東京都福祉保健局長
佐 藤 智 秀

「社会的適応の卵子凍結」への支援の検討に関する
状況調査にかかる修正事項について（情報提供）

令和 5 年 6 月 1 日付 5 福保子家第 592 号「社会的適応の卵子凍結」への支援の検討に関する状況調査について（情報提供）」において、お知らせさせていただきましたアンケート調査について、貴重なご意見を賜り、ありがとうございます。

貴学会の専門的視点からのご指摘・ご意見を踏まえ、医療機関への調査依頼文及び調査票の表現を下記のとおり修正いたしました。本アンケート調査を送付した医療機関に再送させていただきます。

記

1 修正する内容

(1) 依頼文及びアンケート調査票のリード文（該当部分のみ抜粋）

【修正前】厚生労働省の「小児・AYA 世代のがん患者等の妊孕性温存療法研究促進事業」の対象とならない未受精卵子の凍結・保存（病気そのものにより妊孕性が低下する女性に対して行う卵子凍結と健康な女性に対して行う卵子凍結を合わせて「社会的適応の卵子凍結」と呼びます。）及び生殖補助医療（ART）の実施にかかる下記質問への回答にご協力ください。

【修正後】厚生労働省の「小児・AYA 世代のがん患者等の妊孕性温存療法研究促進事業」の対象とならない未受精卵子の凍結・保存（病気そのものにより妊孕性が低下する女性に対して行う卵子凍結と健康な女性に対して行う卵子凍結）等の生殖補助医療（ART）の実施にかかる下記質問への回答にご協力ください。

(2) アンケート調査票（該当部分のみ抜粋）

【修正前】「社会的適応の卵子凍結」

【修正後】「卵子凍結」

2 各医療機関向け送付物

(1) 「社会的適応の卵子凍結」への支援の検討に関する状況調査にかかる修正事項について（別紙 1）

(2) アンケート調査票（別紙 2）

3 問合せ先・担当

東京都福祉保健局少子社会対策部 家庭支援課 佐久間、今原

電話 03-5321-1111 (内線32-619)

ファクシミリ 03-5388-1406

メール boshiiryousei@section.metro.tokyo.jp